

# 第6回 杉一小学校運営協議会

日時：平成30年11月10日（土）12：30～14：00

会場：会議室

出席者：井上廣司会長 伴野博美職務代理 竹越不可止委員  
阿部憲一委員 河野依子委員 福島 聡委員  
佐久間ゆかり委員  
校長 副校長



学芸会 1年生

## 《会次第》

＝学芸会鑑賞後、会食（給食）＝

### 1 会長あいさつ

◎人を育てること

- ・悩ませて、やらせる→人が育つ（法隆寺 宮大工棟梁 西岡常一の言葉）
- ・仏の手:隠れて手を貸して、分からないようにサポートする。

◎劇（学芸会）を自分たちのものにしていく。 学校教育で大切な行事である。

### 2 校長あいさつ

◎行事を通して 学年2人の担任で仕上げたこと とても良く頑張ってくれた。

○教員の子供たちの力を引き出す力について、保護者、地域の皆様に伝えたい。

◎学びの質を変える：個に着目した学び

○子供一人一人の質の違う学びを集団の中でどう見取り、生かしていくか。

○関わり方を工夫する。 ○どのようなきっかけ、チャンスを作るか。

○教員、保護者だけでなく、第三者にも見ていただく機会をもつことは大切。

### 3 学芸会について（感想・ご意見等）

- ・ふだん気になっている子たちが、舞台上で素晴らしい演技をしていた。
- ・児童一人一人がよく分かり合い、協調し合っている。 共に作り上げている。
- ・どの劇も完成度が高い。 低学年でも、あの水準までできる。 衣装も凝っている。
- ・役になりきっている。 自分の役を大切に思っている。 せりふ回しがうまい。
- ・児童の目指すもの。達成させようとする姿勢。ビジョン。会社経営に通じる。
- ・教室外の場で、能力が発揮できる場。 チャンスである。
- ・児童の良さが分かる場。
- ・自分のお子さん以外の学年の演目も鑑賞してほしい。 →保護者教育。
- ・優先席:総入れ替えなのかと思われていないか。

### 4 CSリーフレット作成について

○CS指定11年目を迎え、これまでの杉一小を振り返り、これからの展望が伝わるものをつくりたい。

○3月印刷仕上がり予定。

# インフォメーション

## 《12月学校運営協議会》

日時：12月14日(金) 17:00~18:30

※学校運営協議会は、どなたでも傍聴できます。

※お問い合わせは、杉一小 副校長まで ☎03-3338-8367